株式会社SUBARU

オフィシャルパートナーとしての企業紹介（参加目的等メッセージ、商材、連絡先など）

SUBARUは、「笑顔をつくる会社」というありたい姿の実現に向けて、SUBARU車の製造販売を通じてお客様に安心と愉しさを提供しています。SUBARUは航空機メーカーのDNAを持ち「人を中心としたモノづくり」のなかで「安全＝いのちを守る」を最優先に考えてきており、「ひと」や「自然」の“いのちを守る”ために取り組む人たちをSUBARUや全国の販売特約店、お客様、地域が一体となって応援する「一つのいのちプロジェクト」に取り組んでいます。現在は全国5箇所の国立公園とパートナーシップを締結し、車両提供や協働活動を行っています。

担当者（問合せ先）：株式会社SUBARU 国内営業本部 営業企画部 ESG推進課 髙橋望美　連絡先：080-8172-2261

パートナー参加に関する基本的な姿勢、考え等

＜関心のある課題、取組＞
・安全にもっと愉しく国立公園を利用するための活動推進。国立公園利用者の増加に向けた取り組み。

＜企業等の強み等＞
・車両を使った活動の支援が行える。
・自社メディア・SNS・オーナー向けアプリでの発信、地元販売店による店頭でのお客様へのご案内が可能。

＜目標、実現したいこと＞
・パートナーと協働し、多くのお客様が自然体験ができる機会を創出したい。
・連携地域を拡大し、一人でも多くのお客様に活動に参加いただき、国立公園やそこで活動する人たちの魅力を知ってもらいたい。

具体的な取組内容

＜本年度の取組＞
（1）自然公園財団との連携活動
①那須平成の森での従業員向けツアー、湿地づくり保全活動の開催（計89名）

②上高地での社員・お客様ツアーの開催（計53名）

③大山隠岐国立公園との提携開始および自然公園財団へ車両提供、社員・お客様向けイベントの実施（計60名）、それにまつわる動画・記事の発信

（2）屋久島環境文化財団との連携活動
・屋久島国立公園との提携開始および屋久島環境文化財団へ車両提供、屋久島の魅力発信の動画公開予定

（3）知床財団との連携活動
・車両寄贈

＜次年度取組予定、構想＞
以下の観点から活動拡大を行っていきたい
・愉しむ：お客様向け自然体感イベントの実施地域拡大
・伝える：国立公園の利用・マナーに関する普及活動の協力、各地域の活動発信
・守る：保全活動の実施
・全国の自然公園財団の運営管理支部でのイベント・保全活動の開催
・財団使用備品の提供
・各取り組みのタイアップ記事・動画の発信